



# たかむく 2024

明章小学校  
学校だより9号  
令和6年9月4日

## 2学期が始まりました

41日間の夏休みが終わりました。交通事故や大きなけが等もなく、先週8月30日（金）に2学期の始業式を迎えることができ大変うれしく思います。夏休み中の保護者の皆様、地域の皆様方のご支援とご協力に、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、2学期は1年間で一番長い学期です。自分ができるようになりたいことにじっくり取り組み、結果を出せるようにがんばりましょう。行事もたくさんあります。



## むだな努力はない！！

今年の夏休み期間中には、パリオリンピックが開かれ、日本人選手は大活躍でした。全部で45個のメダルを獲得し、これは海外開催のオリンピックでの最多獲得数なんだそうです。メダルを獲得した選手だけでなく、残念ながらメダルを獲得できなかった選手たちもとても頑張っていました。

2大会連続で金メダルとなった柔道の阿部一二三選手は、オリンピックでの活躍を見た人に何を感じてほしいか問われると「つらいこと、しんどいことはたくさんあると思うが、僕は『努力は天才を超える』というのを座右の銘にしている、絶対におだな努力はないと思っている。もし何かがかなわなくても、努力してきたことはおだにはならないので、途中でやめずに続けることが大切だ」と話しました。

また同じく2大会連続で金メダルを獲得したスケートボードの堀米雄斗選手は、地元の小学校の児童からなぜ諦めずチャレンジできるのか問われ、「俺も諦めかけていたけれど、自分のためにも挑戦することでいい経験になるから、諦めず最後まで挑戦してみることが大事だと思う」と応えていました。また「目標に向かって全力を尽くす中で、夢ややりたいことが出てくると思うので頑張してほしい」とエールを送ったそうです。

どちらの選手も簡単にあきらめないうで、目標に向かって頑張り続けることが大切だと言っています。明章の子どもたちも自分が頑張れそうなことを見つけ、目標を立ててほしいと思います。そして、できるようになるために努力をしてみて、どんなことでもいいので結果を出してほしいものです。

私たち教職員は子どもたちのがんばりを精一杯応援していきます。しばらくは暑い中での学校生活となりますので、早寝を心がけて元気よく生活できるように保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。